

2019年10月

会員各位

一般社団法人日本自動車リサイクル機構
代表理事 酒井 康雄

台風19号の接近に伴う注意喚起

平素は当機構の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

大型で猛烈な台風19号は、非常に強い勢力を保持して12日からの3連休に日本列島へ接近し、上陸する恐れがあるとして、気象庁は最新の台風情報に注意するよう呼び掛けております。

今回の台風は、昨年大阪を直撃した平成30年台風21号に匹敵する規模と予想されているとのことです。

会員各位におかれましては、強風等による看板、商品の飛散や人的被害が発生しないよう、以下の点を参考に十分な備えを行うようお願いいたします。

9月の台風15号で損傷を受けた事業所においては、仮復旧の状況下にあると思いますので、特に注意をお願いいたします。

1. 従業員の安全確保
2. 看板や商品、資材等の整理及び飛散防止対策
3. 使用済自動車、解体自動車の保管場所・方法等の臨機応変な対策の実施
4. 大雨による廃油・廃液等の流出防止対策
5. 発電機のレンタルなどの停電への備え
6. 感電防止のため、廃バッテリーの浸水防止対策

以上